



エッセイ風? 「わたしの夏休み」

終わってみるとあっという間だったと思いつく夏休み。保護者の皆様はどのようにお過ごしになりましたか。私は、昨年に引き続き「これをやりたい」という目標を立てました。昨年は、「夫婦 50 割引で映画を 3 本観る」というもの。比較的簡単にクリアできそうに思ったのですが、お互いの趣味が合わず、何と 1 本だけに終わってしまいました。

そこで、今年は映画を断念し、「① 3 年ほど続けているジムで、プールデビューする」「② ドライブがてら、2 回は美味しいものを食べに行く」という低めのハードル 2 本立て!

物事に取り組む際に、形から入ることの多い私にとって、①に関しては、まずは道具。スイミングパンツに度付きゴーグル、そして(私の場合、ほとんど必要感のない?)スイミングキャップ。これらは 7 月下旬に揃えて、準備万端。あとは勇気? だけ。

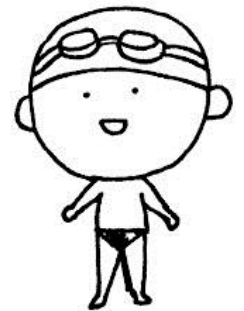
何か新しいことを始める時などに、はじめの一步がなかなか踏み出せないことってありがちです。誰かの一言や行動がどれだけ心強いのかも知っています。でも、たかが?! プールデビューです。背中を押してくれる言動なんてあるわけではないので、「忙しいから」という勝手な理由をこじつけている自分の弱さに打ち勝たなくてはなりません。しかし、あっという間に 8 月に突入してしまったのです。「夏休み中に」などという大雑把な目標がいけないのだと考えて、「8 月の一桁のうち」と期限を設けました。今できないこと、やろうとしないことは、先延ばししてもできないでしょうし、「まだ大丈夫」という甘えにつながりかねません。

そして、ついに 8 月 6 日に念願の Debut! 思っていたほど敷居が高いものではありませんでした。こうして目標の一つは、夏休み前半に達成したのです。後は継続できることが大事。

さて、もう一つの目標についてですが、②は美味しいかどうかは主観の問題ですから、日程さえ都合がつけば簡単。と思いきや「土日やお盆は混んでいるから嫌だ」という声が聞こえ、私の休みがほとんどなかったり二人の休みが合わなかったりして、「2 回以上」というのが壮大な目標に思えてきました。例によって、8 月の声を聞いた途端に、「まだ何の計画もしていない」という焦りを感じ始めたわけです。

この目標を推し進めるという選択肢もあったのですが、意志の弱い私は方向転換。それは、ラーメンと野菜炒め、カレーなどしか作れない私が、「8 月中旬に 2 回、家族に手料理を振る舞う」といったものです。外食がなかなか難しいなら、いっそのこと美味しいものを自分で作ろうと、これまた安易に考えたわけです。ただ、伏線になったのは 6 月に初めて手作りした餃子! テーブルに出した時、「塩がちょっと効かないね」「生姜を入れ忘れていない?」という批評はあったものの、概ね好評を得ていたからです。メニューさえ決められればインターネットで情報はすぐに得られますから、それこそやる気の問題。「調味料のある場所すらよくわからない人」からの脱皮! 「一人で買い物をして、楽しく調理して、きれいに片づけもする人」をめざします。

こうして、1 回目はエビチリ&副菜、2 回目は茄子の肉巻き&副菜が完成。「これからも、ちょくちょくお願いね」というのは、褒め言葉と受け止めました。そして、どこにも出かけることなく 44 日間のわたしの夏休みは過ぎていきました。めでたし、めでたし!





9月の生活目標

◆規則正しい生活をしよう

2	月	朝会、3校時日課	11	水	定例研、4校時日課
3	火	給食開始、4校時日課	13	金	4年グリーンスクール 泊(~14日)
4	水	委員会活動	17	火	1, 6年学年保護者会、2~5年&㊦教育相談日
5	木	ツイタもんに係るJ:COM取材	18	水	3年市内めぐり
6	金	なのはな学級合同遠足	19	木	校内授業研(1, 3年道徳)、下校14:40
7	土	市内科学工夫作品展(~8日)現代産業科学館	20	金	4年振替休業日(グリーンスクール14日の分)
9	月	保護者対象校内夏休み作品展(~17日)	25	水	クラブ活動
10	火	高谷中生徒絵本読み聞かせ PM	30	月	6年人権教室、短縮5校時開始(~10/4)

おそらく夏休みに入ってからだとは思いますが、校長室前のポストに二通のお手紙が届けられていました。ともに「あいさつ」に関するご意見です。言葉を少し変えて部分的に紹介しますが、視点は違うものの訴えの根っこは一緒なのです。

九月になり、気持ちを切り替え、新たな気持ちでのスタートです。「気持ちのよいあいさつ」を、「自分から先に」「相手の目を見て」「笑顔で」「明るく」「元気よく」(※)したいと思います。私たち教職員も例外ではありません。※高谷中ブロック「5つのあたりまえだけ大切なこと」から

(一) 朝のパトロールですが、担当の日は必ず行い、「おはようございます」「いってらっしゃい」「気をつけてね」とみんなに声をかけます。残念なことに半分以上はあいさつなしです。

もっと残念なことは、安全ボランティアの方が子どもから返事が無いので二度声かけをしたら、帰りにその子が「くそじじい!」と言ったそうです。毎日朝夕と安全を守ってくれていて、感謝の気持ちしかありません。ぜひ、子どもたちには感謝する気持ちを持ってもらうとともに、私たち大人も手本となるあいさつを心がけ、信篤の子は元気あふれる児童の集まりであるといいなあと感じています。

(二) 信篤小の卒業生です。毎朝、保護者の方がパトロールで立っているところを通して学校に通っています。その保護者の方の中には、あいさつをしてくれる人もいますが、私があいさつをしても返してくれない人がいます。妹は小学生で途中まで一緒ですが、妹のことしか見ていなくて、私の挨拶は無視されている感じがします。

小学生だけではなく、中学生あるいは高校生にもあいさつをしてほしいと思います。



妙行寺での平和の鐘

「ツイタもん」のタグを配付しました

本日、希望のあった家庭にタグを配付しましたので、明日以降、登下校の通知が届きますのでご確認ください。

(※無料お試し期間は約1ヶ月です)

なお、5日(木)にJ:COMが来校して登校の様子を取材します。個人の特定ができないように配慮してもらいます。また、放送日時がわかりましたら改めてお知らせします。